

登米の魅力をもっと30秒で

CM大賞 本市2作品入賞



震災による出荷停止を乗り越え、原木しいたけを再び出荷できるようになった喜びを表わした作品が見事、銀賞に選ばれました

県内市町村制作のCM作品を紹介する「2014ふるさとCM大賞」の発表審査会が12月2日、仙台市青年文化セ



市観光物産協会制作の作品は3年連続の入賞。郷土料理「はっと」の3部作完結編です

ンターで開かれました。CM大賞は、東日本放送が平成14年から毎年開催しているものです。今年は33市区町村から38作品の応募がありました。

審査の結果、本市の市露地栽培原木しいたけ生産推進協議会制作の作品が全作品中3位に当たる銀賞を受賞、市観光物産協会の作品が特別賞の演出賞を受賞しました。CM作品の紹介を兼ねた発表審査会の模様は、1月3日の午後3時55分から東日本放送で放映される予定です。

市民参加の森づくり

米川での植樹祭に150人

「市民参加の新たな森林(もり)づくり秋・植樹祭」が、11月4日、東和町米川地内の米川生産森林組合有林地で行われました。この事業は県の「みやぎ環境交付金」を活用し、毎年春と秋に実施しているものです。

当日は、米川小学校の全校児童と市民ら約150人が参

加。約1メートルの高さに成長したヤマザクラの苗木500本を植えたり、ドングリの種をまいたりしました。

植樹後はおにぎりやキノコ汁で腹ごしらえ。参加者には記念品として、もくもくハウス製のコースター&キーホルダーセットや非常用給水袋などがプレゼントされました。



植樹終了後、みんなで記念撮影。自然の中で、みんな良い顔しています

児童の安全見守り隊

西郷老人クラブ70人登録

南方町老人クラブ連合会西郷支部(森谷勝夫支部長)では、地区内にある西郷小学校児童の登下校の安全を見守ろうと「西郷支部子ども安全見守り隊」を結成しました。

見守り隊を結成したのは支部会員の70人です。11月17日に西郷公民館で行われた結成式には、会員のほか学校、警

察、地区コミュニティ、市関係者ら約40人が出席。会員は、市教育委員会から貸与されたスクールガードのベストを着用し地域の安全・安心への思いを新たにしました。

子どもたちの登下校を見守るスクールガードには、市内で213人が登録(平成26年11月末現在)しています。

高校生バンド腕競う

第2回大会に8グループ

市内高校生のバンドグループの腕を競う「高校生バンドコンテスト」が11月3日、登米祝祭劇場で開かれました。「高校生たちにもっとバンド発表の場を」と、市内のバンド愛好家らが実行委員会(織田義之実行委員長)を組織し実施したもので、今年2回目となります。

今年も、市内の佐沼、登米、米谷工高の3校から八つのバンドグループが出場、会場いっぱいには迫力ある音を響かせました。審査の結果、登米高校軽音部のソテアが優勝しました。主催の織田実行委員長は「高校生たちの目標となるような大会になればいいですね」と話していました。



演奏を披露する高校生バンド。写真は優勝した登米高「ソテア」の演奏

生き方、物語に学ぶ

渡辺祥子さん招き講演会

全ての人間が互いを尊重し合う社会を目指そうと、市と市人権擁護委員協議会、市PTA連合会が共催で、11月3日に「男女共同参画フォーラム・PTAパワーアップ講演会」を開催しました。会場となった迫町のホテルには約300人が出席しました。講師は本市登米町出身、ア

ナウンサー・朗読家として全国を舞台に活躍している渡辺祥子さん。「物語に学ぶ 子育てと人権」と題して講演した渡辺さんは、宮沢賢治や金子みすゞなど約10編の物語や詩を朗読しながら、その中に込められた「人間として大切にしたいメッセージ」を優しく語り掛けました。

とよま路に健脚競う

29回目のカッパマラソン



30部門に2600人余りのランナーが参加した第29回大会

今年で29回目を迎えるカッパハーフマラソン大会が11月23日、登米総合体育館を主会場に開催されました。当日は

県内外から過去最高となる2618人が参加。登米町と中田町を通るコースをランナーたちが駆け抜けました。30部門のうち6部門で、本市のランナーが優勝しました。

- 【男子】▼ハーフ高校生(29歳) 大坂雄一郎(中田町)
- ▼3キロ中学生 千葉一天(中田町)
- ▼女子 ▼10キロ高校生 佐藤由希(東和町)
- ▼39歳 佐藤由希(東和町)
- ▼5キロ高校生 佐藤清生(豊里町)
- ▼2キロ小学3年生(石川晴花(米山町))
- ▼4年小学5・6年 内海菜羽(中田町)



キタリストの佐藤正隆さん(右)が演奏する音色に乗せ、情感たっぷりに物語や詩を朗読する渡辺さん。出席者は、その世界に引き込まれていました